

NORTHERN
Horse Park
NEWS RELEASE
ノーザンホースパーク ニュースリリース



報道関係各位

2023年7月6日

新エリア「ディープインパクトゲート」オープン記念スペシャルイベント
後継種牡馬見学やトークショーで歴史的名馬の軌跡を振り返る
“ディープインパクトを辿るツアー”^{たど}開催

2023年8月26日（土）

株式会社ノーザンホースパーク（所在地：苫小牧市 代表者：代表取締役 吉田 勝己）が運営する、北海道の雄大な自然のなか馬とのふれあいを楽しめるテーマパーク「ノーザンホースパーク」は「Brilliant Moments～輝く時間ひととき」をコンセプトにサービスを提供しています。

このたび、ディープインパクトの名を冠した新エリア「ディープインパクトゲート」のオープンを記念し、同馬の思い出と魅力を分かち合う特別なイベント「ディープインパクトを辿るツアー」を2023年8月26日（土）に開催いたします。



ディープインパクトが颯爽とゲートを駆け抜けた輝かしい現役時代、引退後の種牡馬時代、そして後継種牡馬へと受け継がれる栄光と、ファンの想いを繋げ、語り継ぐ場として「ディープインパクトゲート」がオープンしました。このオープンを記念し、ディープインパクトの軌跡と思い出と魅力をファンと分かち合う「ディープインパクトを辿るツアー」を開催します。

ツアーは前半と後半の2部で構成されます。前半では通常は立ち入りが制限されている「社台スタリオンステーション」を特別見学します。ディープインパクトの父であるサン

デーサイレンス、ディーパインパクトを含む、日本競馬史に名を連ねる数々のエリート馬たちが暮らし、そして今もディーパインパクトの子孫で後継種牡馬として活躍する馬たちの馬の息吹や躍動感を肌で感じる貴重な機会となります。後半は、ノーザンホースパークに移動し「ディーパインパクトゲート」での見学と記念写真撮影を行います。競馬を愛する方々へディーパインパクトの偉大さを感じられ、時間ごとに移り行く空の色と北海道の雄大な大地とともに感動的な写真を撮影できるスポットです。参加者が撮影した写真をSNSでシェアしていただく「フォトラリー」も開催。イベント中に撮影された写真や動画を指定SNSに投稿していただくことで、ノーザンホースパーク公式SNSで思い出としてアルバム動画に編集し、投稿します。ディーパインパクトへの想いや魅力を写真や動画のSNS投稿を通じて、ディーパインパクトファンとの絆を結んでいきます。

さらに、競馬ライターの村本浩平氏と社台スタリオンステーションのスタッフによるトークショーを開催します。ディーパインパクトの現役時代や種牡馬時代に残した衝撃や偉大な足跡、その魅力やエピソードを参加者へお届けします

ノーザンホースパークは今後も日本の馬事文化への貢献をすべく、訪れるゲストの皆さまに北海道の雄大な自然と美しく賢い馬たちとともに「輝く^{ひととき}時間」をお過ごしいただけるサービスやイベントを提供してまいります。

◆イベント概要

【日時】2023年8月26日（土）12：00～16：25

【定員】80名（個人またはペア）

【料金】6,000円（税込・入園料込み）

【特典】・参加者全員に集合写真をプレゼント

・フォトラリーにご参加いただいた方にオリジナルポストカードをプレゼント

【参加資格】・徒歩での移動があるため動きやすく歩きやすい服装でお越しください

・10歳以上の競馬がお好きな方

※18歳未満の方は、保護者の方と一緒にご参加ください

【ご予約】2023年7月15日（土）9：00より予約サイト「アソビュー！」にてご予約を承ります

URL：<https://www.asoview.com/channel/tickets/OqG42tImKs/>

※アソビュー！のご予約ページは2023年7月14日（金）公開予定です

※ご予約は先着順となります

【スケジュール】

- 12：00～12：30 受付（ノーザンホースパーク内 パラッツォ・ベガ ポニー館）
12：30 ノーザンホースパーク自由散策（フォトラリーに挑戦）
14：05 ノーザンホースパーク出発
14：25 社台スタリオンステーション到着
種牡馬見学
15：20 ノーザンホースパーク到着
ディープインパクトゲートのご見学と記念写真撮影
15：50 ノーザンホースパーク K's ガーデンにてトークショー
16：25 解散

※悪天候時は内容を一部変更して開催いたします

【お客様専用お問い合わせ先】

ノーザンホースパーク インドア乗馬場受付 TEL 0144-58-2812（9：00～17：00）

◆競馬ライター 村本浩平氏



1972年北海道生まれ。大学生の頃に「Number スポーツノンフィクション新人賞」を受賞。現在は馬産地ライターとして活動中。ディープインパクトはセレクトセール上場時だけでなく、ノーザンファームでの育成時から注目してきた。その魅力と栄光を世に伝えるべく現役時、そして種牡馬として活躍していた時も頻繁に取材を行ってきた。

◆ディープインパクトについて

2002年3月25日 - 2019年7月30日（17歳没）

父 サンデーサイレンス 母 ウインドインハーヘア（母の父 アルザオ）

生産 ノーザンファーム（北海道安平町）

馬主 金子真人ホールディングス株式会社

調教師 池江 泰郎氏

14戦12勝（うち海外1戦0勝）

おもな勝鞍 / 2005年クラシック三冠、2006年 天皇賞（春）、宝塚記念、ジャパンカップ、有馬記念（すべてG1）

2005年、シンボリルドルフ以来日本競馬史上2頭目となる無敗での中央競馬クラシック三冠を達成、2008年には28頭目の顕彰馬に選出された。種牡馬としては2012年から2022年まで11年連続日本リーディングサイアーを獲得。日本ダービーは歴代最多の7勝、2012年ジェンティルドンナが牝馬三冠を、2020年にはコントレイルがクラシック三冠を達成するなど数多くの名馬を輩出した。最終世代となった2020年生まれの12頭のうちオーギュストロダンがイギリスダービー（英国）、アイリッシュダービー（愛国）など産駒は国内外で活躍している。

◆社台スタリオンステーションについて

運営会社は有限会社社台コーポレーション。1965年設立。日本の競馬会を代表する種牡馬を多数繋養する。設立後より欧米諸国から導入した種牡馬（ガーサント、ノーザンテースト、リアルシャダイ、トニービン、サンデーサイレンス）が日本のリーディングサイアー（1シーズンの産駒の獲得賞金が1位の種牡馬）を獲得。日本競馬史上最強馬と謳われ種牡馬としても歴史的な記録を残したディーブインパクトが種牡馬時代に過ごした施設。現在のおもな繋養馬はエピファネイア、ロードカナロア、キズナ、コントレイルなど。

◆ノーザンホースパークについて

1989年7月より、北海道の雄大な自然と馬の魅力^{ひととき}を伝え「輝く時間」を皆様にお届けすべくテーマパークを運営。総敷地面積48万平方メートルという広大な敷地に約80頭もの馬がゲストを出迎える。競走馬生産育成牧場のリーディングファームであるノーザンファームを母体とし、北海道のサラブレッド生産の歴史や馬の生態を学べる資料館など「楽しむ」だけでなく「学べる」プログラムも展開。また引退競走馬のセカンドキャリア支援や馬の排泄物を利用した堆肥の活用など、事業に基づいた持続可能な社会を目指した取り組みも開園以来行っている。